

瀬口さんは「工房の近くなど身近な場所

で撮影し、普段は見過ごしがちな風景を切り取った」と説明。道川さんは「自然の良さを生かしつつ、アートという作を加えている思いを込めた。日常の中でも、見方を変えれば面白いものが見えてくる」ということを伝えた」と話した。

火曜休館。入場無料。◎新世紀工芸館 0561(97)1001 (堀井聡子)

世界で見た風景写真

常滑 県立大生ら 100 点展示

県立大外国語学部国際関係学科(長久手市)の学生らが国内外で撮影した「旅の写真展」が二十五日、常滑市のイオンモール常滑のイオンホールBで始まった。二十六日ま

世界各地のさまざまな景色などを切り取った作品。常滑市りんくう町で



ボランテニア、旅行などで自発的に海外各地へ行く学生が多く、この経験を共有しようとして二〇一一年から毎年、学内で報告会や写真展などを開いてきた。昨年、県とイオンが結んだ包括連携協定に基づき、会場を無償で借り、展示を企画した。

同学科四年の猪狩春樹さん(四)「豊橋市は一学生の目から見た各地の景色、人の表情などを楽しんでもらいたい」と話した。学生が海外での経験を語るショートプレゼンテーションもある。(沢井秀之)

同学科の学生や卒業生、教員ら計六十二人が百点余りを出品した。フィリピン・カラガマン島の青い空と白い砂浜を切り取った作品、朝日に照らされ

9.30	【26日】	TOYO	インフォ
0.00	【26日】	TOYO	インフォ
17	【26日】	TOYO	インフォ
5.00	【26日】	TOYO	インフォ
6.30	【26日】	TOYO	インフォ
7.30	【26日】	TOYO	インフォ
9.30	【26日】	TOYO	インフォ
11.00	【26日】	TOYO	インフォ
0.15	【26日】	TOYO	インフォ
5.45	【26日】	TOYO	インフォ
6.30	【26日】	TOYO	インフォ
7.30	【26日】	TOYO	インフォ
10.30	【26日】	TOYO	インフォ